

令和3年4月吉日

組合員並びに地域利用者の皆様へ

南彩農業協同組合

農協食堂の営業について

春分の候、皆様にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素よりJA事業全般に対し、ご利用・ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年からの新型コロナウイルスが世界中に感染拡大し、社会経済や農業、JAの事業面においても非常に大きな影響をもたらしました。今もなお、収束も見えず緊急事態宣言の再延長という事態になっております。

そんな中、農協食堂は昭和48年に農協直売センターとして手打ちうどんの販売に始まり、現在まで約半世紀にわたり営業し、地域の皆様に永きにわたりご愛顧をいただいております。

しかしながら、この永年にわたる営業で経年劣化による修繕・改修があとを絶たず、また特に昨年からのコロナ禍による来店客の激減により、売上の減少が収支償わずとなっております。

このような状況の中、様々な収支改善に努めてまいりましたが、残念ながら今後の改善の見通しが難しいと判断し、JA南彩としての食堂事業については令和3年3月末日を以て営業を終了とさせていただきます。

ご利用いただいた皆様には、突然のことで誠に申し訳ございません。心よりお詫びを申し上げますとともに、これまでの永きにわたるご愛顧に感謝と御礼を申し上げます。

なお、今後の食堂については、(株)花彩がこれまでの伝統の味を守りつつ、新たに事業を継承することになっております。4月中のオープンを目指し、手続き等を進めておりますので、引続きのご愛顧を何卒お願い申し上げます。

結びに、組合員並びに地域利用者のご健勝と一刻も早いコロナの収束によって平穏な日々が戻ることをご祈念申し上げます。

誠にありがとうございました。